



『女川オリンピック 開幕』

『秋』といえば、食欲の秋・芸術の秋、そしてスポーツの秋！！

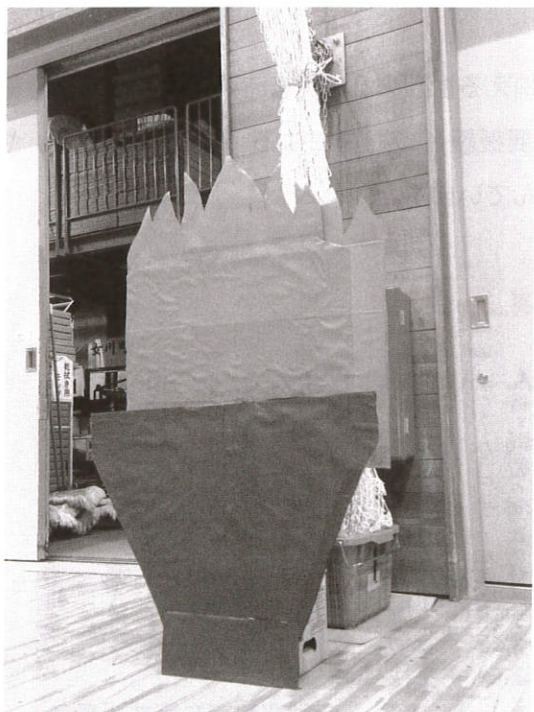
第3回ふれあい交流会は、女川町レクリエーション協会のご協力をいただき、『女川オリンピック』と題し開催しました。

聖火ランナーが遠路アテネから聖火を運び点火台へ。赤々と燃え上がる聖火を背に様々な種目に挑戦し、心地良い汗を流しました。

終了後は、女川町婦人会さん手作りの「豚汁」に舌鼓を打ちながら、深まる秋を満喫しました。

社協だより

ONAGAWA



11

NOVEMBER 2015

こんにちは

女川町民生児童委員協議会です！

「民生委員・児童委員」をご存知ですか。

地域では、民生委員・児童委員の方々が広く活動を行っています。

今回は、民生委員・児童委員の活動についてご紹介いたします。



《民生児童委員協議会とは》

地域で活動しているすべての民生委員・児童委員は、市町村の一定区域ごとに設置される「民生委員児童委員協議会」（略称：民児協）に所属し活動をしています。

民児協では、月に1回以上の「定例会」を開催し、会員である民生委員・児童委員同士の連携をはかるとともに、困難な課題を抱える世帯への支援の方法等についての検討も行ないます。また、会員である民生委員・児童委員向けの研修も行なっています。

《民生委員・児童委員とは》

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、「児童委員」を兼ねています。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行います。

また、一部の児童委員は児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

社会的孤立の問題が顕在化していることから、地域における見守り活動の強化に多くの民児協が取り組んでいます。

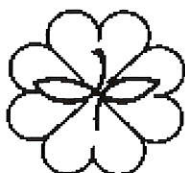
また、自然災害が相次ぐなか、高齢者や障がい者、乳幼児を抱える世帯などの災害時要援護者の支援態勢づくりも地域の重要な課題とされていることから、こうした要援護者の把握による「要援護者台帳」や「要援護者マップ」づくり、避難支援者の確保などにも取り組んでいます。



《民生委員・児童委員のマークと民生委員児童委員信条》

現在のマークは昭和35年に公募で選ばれたものです。

幸せのめばえを示す四つ葉のクローバーをバックに、民生委員の「み」の文字と児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどって、愛情と奉仕を表しています。



民生委員児童委員信条
「わたしたちは隣人愛をもって
社会福祉の増進に努めます
「わたしたちは常に地域社会の
実情を把握することに努めます
「わたしたちは誠意をもってあり
生活と相談に及び自立支援に努めます
「わたしたちはすべての人々と協力し
明朗で健全な地域社会づくりに努めます
「わたしたちは常に公正と誠意とし
人格と誠意の向上に努めます

活動姿勢等を表す「信条」

地域で活動している 『民生児童委員』です。



あべ くにお
阿部 邦雄
大 沢



きむら よしこ
木村 義子
浦宿1・針浜



みやけ じんこ
三宅 仁子
浦宿2



きむら としお
木村 稔雄
浦宿3・針浜仮設



おうみ ようこ
近江 洋子
1小仮設



たかはし よしこ
高橋 良子
旭が丘



お のはらじんこ
小野原甚子
上 3



あべ あつこ
阿部 厚子
上 5



きむら のりこ
木村 徳子
西 2



きむら せいいち
木村 征一
小乗・高白



きむら としこ
木村登志子
横浦・大石原・野々浜



あべ さちえ
阿部 幸枝
飯子浜・塚浜・小屋取



えんどう えつこ
遠藤 悦子
宮ヶ崎・石浜



すずき せいき
鈴木 誠喜
桐ヶ崎・竹浦



やまき ひでなり
八巻 英成
尾 浦



さかい しゅうこ
酒井 修子
出島・寺間



すえながた かこ
末永たか子
江 島



どい けんりょう
土井 賢亮
石巻バイパス仮設西



あさの まさお
浅野 正雄
清水仮設・日蔭



ひらつか きょうこ
平塚 京子
新田仮設・いしなげ地区



みうら ともよ
三浦 知代
野球場仮設



ひらつか せいこ
平塚 征子
女川1・多目的仮設



きむら ひろやす
木村 廣靖
大原北



きむら かよこ
木村佳代子
内田・蟹田仮設

私たちが主任児童委員です。



いずみ しんいち
和泉 進一



やなとり れいこ
梁取 礼子





地域探訪！ Vol.26

朝夕の冷え込みが一段と感じられるようになり、紅葉も色づきを増し秋の深まりをみせてきています。今年は秋の味覚「秋刀魚」の水揚げ量が少ないようですが、おいしい「牡蠣」をいただける時期になりました。

さて、今回は大沢区をご紹介します。

◇大沢区◇

女川町の一番西側、石巻市との境に位置する大沢区。66世帯170人程が生活されています。小・中学生の子供の人数は6名程で高齢の方が多く、町内の他地区と同じような少子高齢化の現状にありますが、「5月の神社のお祭りや8月の夏祭り、年2～3回行っているクリーン作戦などの行事には住民が多く集まってくる。」と阿部義一区長さんはおっしゃいます。

お正月は氏神である八雲神社の春祈禱を地区の実業団が住民の無病息災を祈念しながら地域を回り、子供会育成会が中心となる5月の神社のお祭りでは、子ども御神輿の他に「流鏑馬（やぶさめ）」が行われたり、町内で唯一組織化されている自主防災会の訓練にも年1回取り組まれています。

震災後、地区の老人クラブが解散してしまい、高齢者が集まれる機会は地域包括支援センターが実施している介護予防事業だけになっていましたが、現在では地区の会計さんの協力のもと『お茶っこ会』が行われています。毎月1回開催し、高齢者を中心に毎回10名前後の方々が参加されています。

体操で身体を動かしたり、町内のボランティアを招き踊りや民謡などの演芸会で楽しんだり、参加者の誕生日には誕生日のお祝いもしているそうです。

「地区から助成しているため会費は集めず持ち寄りでお茶飲みをしている。これからもっと多くの区民が参加できるようになれば良い」と阿部区長さんは話してくださいました。

阿部区長さんからお話をうかがう中で、行事を開催する際の時期や曜日・時間帯の設定に気を配らなければならないというご苦労も改めて感じられました。

高齢者の方々だけではなく、世代を超え地域の住民が集まることができる『場』づくりは、人と人・人と地域をつなぐうえで大切なことになると感じます。

ぜひ皆さんの地区を元気にする活動を教えてください。取材に伺いますので、女川町社会福祉協議会までご連絡ください。



ダンベル体操で身体を元気に！



お茶飲みもにぎやかです



うみねこ園だより

交流をおして



先日、福祉教育の一環として、女川小学校3年生と創作活動をしてきました。利用者さんが得意なお花紙での作業です。

4班に分かれ、1班に利用者さんが2人ずつ入り初対面ではありつつも、交流を図りながら見事チームワークを発揮！作品には班ごとの個性も見られ、子供たちとの交流にいつもと違う表情をのぞかせた利用者さんでした。

大学生とともに！

9月15日、昭和女子大学の生徒さん方との交流がありました。

指の体操、頭の体操から始まり、声を出しながらコミュニケーションを図ります。

学生さんの「季節外れですが、みなさんも知っている桜！！」「どんな色でも、どんなちぎり方でもいいので、一緒に貼り絵をしましょう！！」との一言で、みなさんの緊張感が一気にほぐれ、会話を楽しみながら作業をしました。

「楽しかったです！！」「またぜひ来てください」と利用者さん。

機会があれば、また交流ができればいいですね。

うみねこ園看板作り途中経過！

うみねこ看板作りの途中報告です。

前は叩いて伸ばして形を作ることに挑戦しました。今回は色付けです！！スポンジできれいにみがき、それぞれ好きな色を塗っていきます。完成間近！！

陶芸教室から帰って来る車の中では「まだ完成しないって！どんなふうにできるの？」と出来上がりを心待ちにしている利用者さんでした。



女川町ボランティアセンターだより 11月号

※ボランティアについての各種お問い合わせはこちらへ ☎0225-53-4333 (担当: 矢竹拓/木村銀次郎)

9月23日(水) 大崎市災害ボランティア派遣の活動報告

9月の豪雨災害による河川氾濫で浸水被害が発生した大崎市中で、災害ボランティアセンターが立ち上がり、女川町社会福祉協議会においても、災害支援協定の枠組みの中で大崎市社会福祉協議会に派遣した職員から、「現地でボランティアニーズが多数生じており、ボランティア活動者が不足している」という報告が入りました。

このことを受け、女川町ボランティアセンターでは町民の登録者に働きかけ、参加を希望したボランティア3名を9月23日(水)現地にお連れして、被災家屋での復旧活動に従事いただきました。

一日のみの活動ではありましたが、東日本大震災の被災地である女川町のボランティアセンターから、初めて災害ボランティアを派遣することが出来、女川町ボランティアのメンバーたちがそれぞれの持ち味を生かして、丁寧な作業で粘り強く依頼者の要望に寄り添ってくれました。

女川町内でも過去、豪雨による浸水被害は発生しており、町民ボランティアによる町内外への災害支援が出来る人材の確保が課題となっています。災害支援のボランティア作業に従事可能な方は、ぜひあらかじめ町民ボランティアへの登録をお願いします。



敬老会アトラクションボランティア派遣報告



見事な居合切りの形を披露

9月～10月に永楽会や地域医療センター等、各所から敬老会のアトラクション要請をいただき、昨年の実績を大きく超える合計20コマに町内外の8団体でお楽しみの時間を提供することが出来ました。

中でも印象的だったのが、昨年に引き続きご協力いただいた富谷町の民謡愛好家グループ「響和会」の代表石黒洋さんによる居合道の演舞でした。居合切りの型の披露に参加者の皆様が固唾を飲んで見守り、居合「抜き打ち」が決まった瞬間、皆様から邪気は一切取り払われたような清々しさが会場を包み、敬老を祝う会に相応しい見事な演目となっていました。

9月の敬老会の時期は連続したステージがあったり、演者にとって大変な面もありますが、本番の経験によって芸が磨かれていくものですので、来年はそれぞれがさらに素晴らしい演目を披露してくれることでしょう。

協力いただいた団体 桃菊会(女川町) 恵謡会(女川町) ザ・ドングリーズ(女川町) 女川チンドン隊(女川町) 響和会(富谷町) はねっこ踊り笑遊会(石巻市) 華山つもる柴田一座(柴田郡) 慶應大学落語研究会(東京都)

新たな芸能団体「ザ・ドングリーズ」が結成されました！

このたび、女川に新たな芸能団体が結成されました。その名も「ザ・ドングリーズ」です。

民話語り部・懐かしい歌のハーモニカ演奏・踊り(大黒舞・股旅もの・かっぽれ)など、メンバーそれぞれの得意分野を活かして組まれたステージは、結成して間がないにも関わらず、バラエティに富んだ堂々としたもので、今後の発展も大いに期待できます。

既に3ステージをこなして勢いに乗っている「ザ・ドングリーズ」に来てもらいたい場合はぜひご相談下さい。



股旅もの



大黒舞



ハーモニカ

かえりびな手作り講座参加者募集

仙台のみなし仮設在住の被災者有志が集まって結成された仙つかえりびなの会の指導による、無料手作り講座を毎月第一水曜日の午前に行っています。

来年3月には「東日本大震災の行方不明者が早く見つかって還って来て欲しい」という願いを込めたかえりびなの展示会を女川町内で予定しています。

日時【第2回】11月4日(水) 10時～12時

場所 女川町地域福祉センター1階 会議室

持ち物 糸/針/指ぬき/ハサミ

※当日参加も可能ですが、なるべく事前申し込みをお願いします。(参加費: 無料)



精神障がい者のためのサロンの充実にご協力を！

障がい者コミュニティサロンkaiでは精神障がい者の方々集いの場として、石巻駅前ビルの一室で活動しながら、女川町内でも月数回の出張サロン活動を行ってられます。

女川町在住の精神障がい者の方々の息抜きやきっかけづくりとして行われている貴重なサロンの充実に、女川町ボランティアセンターではお楽しみや学びのボランティア講師派遣で協力させていただくことになりました。

ボランティアでご協力いただける方はボランティアセンターまで、またサロンに参加を希望される当事者の方はkai(☎0225-93-2924)までご連絡をお願いします。

皆様から頂戴する会費は社協の大事な財源です。

(9月9日～10月8日受付分)

賛助会員 (年会費5千円)

(敬称略)

行政区	氏 名
清水二	佐 竹 忠

皆様の善意に感謝申し上げます。

(9月9日～10月8日受付分)

寄附金

(敬称略)

	氏 名	金 額
黄 金	女川スーパーおんまえや	10,000円
	女川町商工会工業部会	13,943円
町 内	匿 名	20,000円
石巻市	(株) 大 沼 製 菓	46,960円
栃木県	塩 谷 町 観 光 協 会	38,538円
岐阜県	歌に乾杯!!チャリティーコンサート 平野嘉世子・山腰恵子	300,000円
滋賀県	匿 名	10,100円

宮城県台風18号等災害義援金募集

台風18号等による大雨により家屋の浸水や倒壊等の災害が発生し、仙台市、栗原市、東松島市、大崎市、松島町、大和町、加美町、涌谷町に災害救助法が適用されました。

宮城県共同募金会は、この災害で被災を受けられた方々を支援することを目的に、義援金の募集を実施します。みなさまのご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

義援金受入口座

七十七銀行 県庁支店 (206) 口座番号 (普) 0100897

名義 社会福祉法人 宮城県共同募金会

会長 樋口 稔夫 (ヒグチ トシオ)

※当該金融機関の本店・支店からの振込手数料は無料となります。

※ATM及びインターネットバンキングを利用しての振込みには、手数料がかかります。

受付期間は平成27年11月30日(月)までとなっております。

一問合せ先—

宮城県仙台市若林区新寺1丁目4-28

宮城県共同募金会 Tel 022-292-5001

11月の土日無料法律相談

お仕事などにより、平日にご相談できない方を対象とした休日無料法律相談を行っています。住宅ローン、金銭の貸借、相続トラブル、離婚、労働トラブル、いじめ、その他弁護士に相談してみませんか。

日時:14日(土)・22日(日)10時～16時

場所:法テラス東松島

(東松島市矢本字大溜1-1コミュニティセンター西側)

※お住まいの場所に関係なくどなたでも無料で相談できます。

※事前予約の方が優先となります。

※通常の時間帯の法律相談も行っています。

予約・問合せ先 法テラス東松島

TEL 050-3383-0009

(受付:平日9時～17時/相談:平日10時～16時)

アルコール問題に関する 相談をしてみませんか?

●対象

・アルコール関連問題で困っている本人及び家族等
・アルコール関連問題の相談を受けている相談従事者等

●日時 11月20日(金) 13:00～15:00

●場所 石巻合同庁舎 別棟2階 相談室

●内容

・相談員による相談及び関係者によるケースカンファレンス
・困難事例へのスーパーバイズ及び事例検討

●対象 アルコール関連問題で困っている家族等

●日時 11月20日(金) 10:00～12:00

●場所 石巻合同庁舎 別棟2階 相談室

●内容 ・相談員による講話「アルコール依存症とは」
・グループミーティング

※3回シリーズを年2回開催します。途中からの参加も可能

申込・問合せ先

宮城県東部保健福祉事務所 母子・障害班

電話0225-95-1431 事前予約制です

11月は「児童虐待防止推進月間」です



こんなときにはすぐお電話ください。

○あの子、もしかしたら虐待を受けているのかしら…

○子育てが辛くてつい子どもにあたってしまう…

○近くに子育てに悩んでいる人がいる…

心思踊 西華流主催

第4回胡蝶蘭の会『ひとすじのつとめ』ご招待

この度、心思踊西華流主催の舞踊公演へ無料ご招待いたします。

被災地域復興支援公演となる本公演に、ぜひ足をお運びください。

記

日 時 11月9日(月)

開場午後1時 開演午後1時30分

場 所 仙台市泉文化創造センター「イズミティ21」

対象者 女川町の仮設住宅にお住まいの方

(ご招待の対象者を限定させていただいております、予めご了承ください。)

申込方法 観覧を希望される方は、11月4日(水)まで、本会あて申込みください。

社協職員を募集します!!

- 募集職種 介護支援専門員
- 雇用形態 正規職員, 又はパートタイマー職員
- 募集人数 1人
- 勤務先 女川町地域包括支援センター
- 勤務日 月曜日～金曜日 8:30～17:30
及び時間 (パートタイマーの場合, 週40時間勤務で時間帯は相談に応ず)
- 給与 正規職員 月額174,000円～200,000円 及び 賞与年2回(6月・12月)
パートタイマー職員 時給1,277円
- 資格要件 介護支援専門員(経験者優遇)
普通自動車免許, パソコン(ワード, エクセル)出来る方
- その他 健康保険, 厚生年金保険, 労災保険, 雇用保険
- 年齢要件 無し
- 応募方法 履歴書を郵送または持参のうえ, 下記まで提出してください。
- 選考方法 書類選考を経て面接試験を行います。
- 提出先 〒986-2243 女川町鷺神浜字堀切山51-7
社会福祉法人女川町社会福祉協議会 事務局 佐々木 Tel 53-4333

第4回ふれあい交流会「宮城ぶらり旅」

第4回目となる今回は、「宮城ぶらり旅」です。
今年7月にオープンしたばかりの「仙台うみの杜水族館」で、楽しいひと時をお過ごしいただく内容となっています。

行楽シーズンの秋、ぜひ皆さまお誘いあわせのうえお申込みください。

日時 11月25日(水) 8時出発予定

場所 仙台うみの杜水族館

参加費 1人 4,000円

参加資格 70歳以上の方ならどなたでも

申込方法 直接下記までお申込みいただくか、地域の民生委員、ここから支援員へお申込みください。

女川町社会福祉協議会 Tel 0225-53-4333

申込締切 11月12日(木)

その他 出発時間等については、おって連絡いたします。

再掲!

みなし仮設入居者等サロン 「ア・ラ・ドモ」in 石巻 参加者募集!!

再掲!

みなし仮設住宅などにお住まいの方を対象としたサロン「ア・ラ・ドモ」。11月11日は石巻での「お茶っこ会」を開催いたします。

なつかしい方々にお会いできるこの機会、みなさんお誘い合わせのうえご参加くださいませ。

日時 11月11日(水) 10:00～13:00

会場 仙台トヨペット(株)石巻店

内容 お茶っこ会

対象 石巻市・東松島市の方。元町民の方の参加も大歓迎です。

送迎あり。希望される方はご相談ください。

参加費 1,000円(昼食代)

申込締切 11月2日(月)まで電話でお申し込み下さい。

問合せ・申込先 女川町社会福祉協議会
TEL 0225-53-4333 FAX 0225-53-4336

11月の介護予防「地域遊びリレーション・ふまねつと」

実施内容については地域遊びリレーション ☐ ・ふまねつと ☒ となります。

地 区	日 時	地 区	日 時	地 区	日 時	地 区	日 時
大 沢	9日13:30	一小仮設	18日 9:30	運動公園住宅	26日 9:30	旧 三 小	お休み
浦 宿 一	10日13:30	上 三	26日13:30	清 水	10日 9:30	指ヶ浜	お休み
浦 宿 二	11日13:30	上 四	13日13:30	新 田	お休み	出 島	お休み
浦 宿 三	12日13:30	上 五	2日13:30	日 蔭	17日13:30	バイパス東	13日 9:30
針 浜	16日13:30	西 二	24日14:00	小 乗	9日 9:30	バイパス西	11日 9:30
針浜仮設	お休み	多目的運動場	17日 9:30	宮ヶ崎	お休み	蟹田・内田	24日 9:30
旭が丘	お休み	野 球 場	27日 9:30	桐ヶ崎	お休み	※11月の会場は蟹田仮設集会所	